



宇宙

Vol.64

●題字は深町正喜氏



「久住山の雪景色」 小南達矢氏撮影

■ 新年のご挨拶	2	■ 職員旅行 香港旅行・福島旅行	6
■ 防災訓練	2	■ 新人紹介	7
■ 全体研修	3	■ 日田漫歩 ⑤〇 禍に因りて福と為す	8
■ 聖陵トピックス	3	■ 気をつけましょう！インフルエンザ	8
花月クリニックバス旅行・花月クリニック 15 周年 クリスマス会・忘年会		■ 編集後記	8
■ 職員旅行 沖縄旅行	5		

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

本年は、2年に1度の診療報酬改定があります。減額されるという噂が流れており、心配していましたが、蓋を開けてみると、総額の微増・薬剤費の微減で全体的には変わらずとの決定で、一安心したところです。

今後の医療は、デイケア・デイサービスの乱立、有料老人ホームの乱立などあり、利用者激減の可能性が危惧されています。何らかの対処策が必要かも知れません。

また、昨年12月に特定医療法人「準公的医療機関」への移行許可を得る為に、国税局の監査を受けました。数か所の改善を指示されましたが、指摘事項を改善し、本年もう一度審査を受け直すことになりました。今年は、特定医療法人への移行がスムーズに行くことを願っています。特定医療法人となれば、税額は軽減され、設備投資に多くの資金が回せるようになり、患者様のためにより良い医療が提供できるようになると思われます。

今年は創立30周年の年で、祝賀会なども予定されており、忙しい年となると思いますが、本年が聖陵会にとって、また皆様にとって、躍進の年となります様に願っています。

岩里病院 院長 山田和典



防災訓練

平成27年11月12日に聖陵岩里病院・聖陵ストリームで防火訓練を行いました。

実際に火災ベルを鳴らし、消防署の方に説明を受けながら火元の確認・連絡を行いました。

そして避難器具を使用し3階から1階の外に。こちらは筒状の滑り台式のもので、私も当日実際に滑ってみましたが、これがなかなかのスピードで、とても貴重な体験をさせていただきました。

また、屋外では実際に消火栓からホースを出して放水訓練をし、こちらはバルブの調整がなかなか難しく奮闘していました。



まずは火災が起きないことが第一ですが、万が一の際も今回の訓練をふまえ落ち着いて行動できるよう、日頃から防災を意識していこうと思います。



岩里病院 院内研修会

平成 27 年 11 月 14 日（土）、第 9 回院内研修会が岩里病院 1 階デイケア室で行われました。

この研修は、年 2 回行われる研修の一つであり、毎年この時期に開催されます。

また、この時に人権学習「なぜ介護者が虐待を」も合わせて行われました。

今年は、小南副理事長が座長で、看護部、事務、薬剤部の研究発表と J R E、感染対策、安全管理の発表が行われました。

看護部は「病棟ゴミ分別の徹底と感染リスクの減少における取り組み」で、医療現場におけるゴミ分別のあり方や、限られたスペースでの分別容器の設置が工夫されていました。

事務は「減点の現状と再審査復活への道 ～減点額の減少を目指して～」で、病名を正確に付けることやコメント等の症状詳記を入れることで、減点額が減少されることがわかりました。

薬剤部は「眠くなる薬の話」で、自動車の運転等に注意が必要な医薬品についての話であり処方時に十分な説明が必要であることがわかりました。

J R E は「栄養状態の現状を見直してみよう」で、J R E 回診をもとに栄養評価の現状を調査していました。

感染対策は「A T P + A M P ふき取り検査を用いた汚染度調査 ～接触感染予防は完璧ですか？～」で、院内にある 10 個のパソコンマウスの汚染度調査を行っていました。すべてのマウスにおいて管理基準をかなり超えておりマウスの汚染はものすごいものだと思われました。

安全管理は「当院での『思い込み・勘違い』による人違いの防止策について」で、検査で搬送された患者が違った事例から考えられた対策を紹介したものであり、患者確認の重要性を再確認しました。

約 1 時間半の時間でしたが、各部署での日々の業務の中での、様々な対策や工夫を学ぶことが出来ました。今後も、向上心を持ち日々業務にあたって行きたいと思えます。

A T P + A M P ふき取り検査とは
汚染物質（= A T P 量）を高感度に測定します。30 秒で結果を得られますので、その場で、衛生状態の改善をすることができるため、清浄度検査としては、最も支持されている検査方法です。



ストリーム 施設内研修会

平成 27 年 11 月 25 日、ストリームデイケアにて施設内研修会が実施されました。

はじめに人権ビデオ「私が私であるために」が上映され、職場で一人ひとりが自分らしく働くために、『相手の立場になってみる』『相手のことを考えて自分の気持ちを伝える』『自分らしさを認める』これらが大切だと学ぶことができました。

今回は施設内の各委員会の発表、部署発表、外部研修報告、日田市の認知症への取り組みなどの発表がありました。

インフルエンザについて（感染対策委員会）
怒りという感情に向き合う（拘束廃止虐待防止委員会）
急変時のマニュアルと A E D の使用方法（リスクマネジメント委員会）
認知症支援体制づくりプロジェクトの活動について
デイケア・銀河活動報告
在宅復帰への取り組み（施設運営委員会）
老健排泄ケアフォーラム
西部地区老健施設職員研修会
新規採用職員研修会
職場の健康支援研修会

どの演題も私たちの仕事や毎日の生活に深く関わっており、大変勉強になりました。

特に、在宅復帰への取り組みとして、施設運営委員会が平成 26 年 4 月より継続して話し合いを重ねたことや、職員へのアンケート調査などを行ったことで、多職種でのチームケアが、より発揮されご本人・ご家族と連携を図ることができ、「在宅復帰・在宅療養支援機能加算」算定を平成 27 年 10 月より始めることができました。

今後、聖陵ストリームが老健の本来の機能である在宅復帰を目指す施設になるよう、職員全員で協力していきたいと思えます。



花月クリニックバス旅行

平成 27 年 11 月 8 日、花月クリニックバス遠足を行いました。花月クリニックの患者さん 25 名、聖陵会職員 21 名が参加しました。

まず、佐賀の東与賀シチメンソウ群生地へ行きました。有明海の干潟のみに群生していて、干潮時のみに観賞できるそうです。11 月になると赤く色づくことから、海の紅葉と呼ばれています。

昼食はミシュランで 2 つ星を獲得した、井原先生の同級生が経営されている、日本料理店揚柳亭でおいしい食事を堪能しました。明治から続く昭和天皇も訪れた由緒ある料亭で、とても豪華な食事でした。

午後からは筑後川の河口近くにある三重津海軍所跡に行きました。平成 27 年 7 月に世界文化遺産に登録された造船所で、幕末に佐賀藩の船を造ったり海軍の教育や訓練を行ったりした所です。その後、柳川へ移動し有明漬本舗でお土産をたくさん買い、帰路に着きました。

患者さん達の日頃みられない表情や笑顔を見ることができて、たくさんの元気を頂きました。また私たち自身学びの多い一日でした。



聖陵花月クリニック 15 周年

聖陵花月クリニックは皆様を支えられ開院 15 周年を迎えることが出来ました。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。皆様のお力になれるよう努力していきますので、今後とも宜しくお願い致します。



H27 年 12 月末まで来院された方に記念品をお渡ししました。

X'mas 会

平成 27 年 12 月 23 日に、第 19 回クリスマス会が行われました。

テーマを「WA ~平和な今をみつめて~平和・友和・親和・共和・調和」とし、各会場、工夫を凝らした飾りつけと、厨房職員が腕によりをかけて作った料理の数々で、お客様を迎えました。

イベントは託児所メーテルの子ども達のかわいいダンス、琉球民謡（ちゃたん）、日田高チア部、天領歌謡会、職員有志によるワールドオーダーと盛りだくさん。

特に、天領歌謡会の方々の出し物には、皆さんお腹を抱えて大笑いでした。

最後は待ちに待ったサンタさんが登場し、1 年いい子にしていた子どもたち、元気に過ごした利用者・入所者さんにプレゼントが渡されました。

ご来場いただいた皆様ありがとうございました。また、次回も楽しみにしてください。



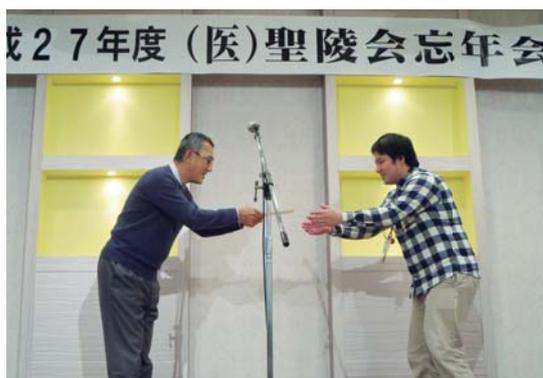
忘年会

平成27年12月11日にマリエールオークパインにて平成27年度の聖陵会忘年会が行われました。多くの来賓の方にもご参加いただき、賑やかな会となりました。

余興では井原先生の華麗な踊りとゲームに続き、平事務長率いるストリームチームのポッキーダンスと、山田院長率いる病院チームのキャンディーズで、皆さん大いに楽しませていました。また、スライドショーでは1年間の思い出の数々が映し出され「あんなこともあったな」と、1年という時の経つ早さを実感しました。

後半は、衛藤征士郎議員のパワフルなお話と歌で盛り上がり、最後は全員での「島人ぬ宝」の合唱で楽しく終わることができました。

新年からまた頑張っていきたいと思います。



職員旅行

沖縄旅行

平成27年9月5～7日、沖縄に行きました。

1日目は世界遺産の首里城見学と、琉球ガラスの体験コースでガラスを手作りしました。2・3日目は各班に分かれて、パイナップルパークや国際通り、美ら海水族館やスキューバダイビングなどフリープランを楽し

しました。

スキューバダイビングは、びちびちずるウェットスーツに身を包みダイビングスポットへ…12kg程あるボンベを背負い海へ入りました。口呼吸だけで空気を吸えるよう軽く練習をし、足ヒレをつけ、インストラクターの腕を掴みゆっくりゆっくり進んでいきました。イメージしていた青の洞窟とはちょっと違って、どんどん暗い闇の中に入っていくので、この後どうするのだろうと思っていました、振り返るようジェスチャーをされ、振り返って見る

ととても綺麗な青い空間が後ろに広がっていました。洞窟からゆっくり戻ってきて、カラフルな魚たちが餌付けをしました。魚は全く逃げようもせず、目の前で見る事が出来ました。

今回の沖縄旅行、人生初のスキューバダイビングを体験出来て、本当に良い経験になりました。



首里城



香港旅行

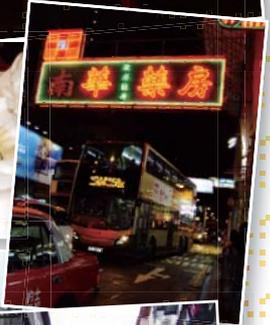
平成 27 年 8 月 29 日～ 31 日の 3 日間 聖陵会職員 22 人で香港旅行に行ってきました。

香港の街並みはとても高い高層ビルやマンションが建ち並び、異国情緒あふれるものでした。初日の夜に現地のガイドさんのお勧めで行ったお店は、漢方が有名な香港らしく独特な風味がし、日本では味わえない味でした。その後は女人街（ノイアンガイ）という洋服や小物などを買える露店などが並び露店街にお買い物。路上では人が歌ったり踊ったりで、とても賑やかな繁華街でした。

2 日目はそれぞれのグループで行動をしました。マカオに行き世界遺産の聖ポール天主堂跡やモンテの砦など歴史的な建造物を巡りました。あいにくの雨でしたが、歩く人達の差す色鮮やかな傘がマカオの街並みを彩りキレイでした。

とても楽しいあつという間の 3 日間でした。

何より皆さん無事帰ってくるのがことができ、本当に良かったです。有難うございました。



福島旅行

平成 27 年 9 月 26 日～ 28 日、三年前に現地を訪れたことのあるメンバーと震災後初めて訪れるメンバー 5 人で福島と宮城に行ってきました。

1 日目は青葉城（仙台城）へ。当時は、車両通行止めだった道路が平成 27 年 2 月 25 日から開通していたため、スムーズに到着でき、青葉城資料館・伊達政宗像を見学し、仙台の歴史を感じてきました。

2 日目は、三年前に訪れた山元町立中浜小学校と JR 野蒜（のびる）駅を目指して出発。途中、我々が驚いたのは、荒れ地だった海岸沿いに高く大きな堤防が作られていたことです。階段を上ると堤防はそこまで続いており、改めて津波の恐怖を感じました。

野蒜駅は当時のままでしたが、近くの線路は橋脚をかなり高くして復興されており、新しい仙台線は震災前に比べ、高さ 22m まで持ち上げられたそうです。

その後、中村神社や南相馬の奇跡の 1 本松、理事長と深い関わりのある正西寺（しょうさいじ）を訪れました。三年前は奥様と、今回はご住職と娘さんにお会いすることができ、福島と大分、遠く離れているけれど人と人とのつながりを感じる有意義なひとときを過ごせました。

最終日の松島では、国宝の瑞巖寺（ずいがんじ）を見学し、フェリーで松島湾めぐりをしました。美しい海に浮かぶ島々を眺めながら、沖合ではたくまんの力キの養殖を見ることができ、松島の復興を実感してうれしい気持ちで旅の行程を終えることができました。



新人紹介



甲斐田ふじみ

所属／岩里病院 看護部
生年月日／平成17年7月5日
血液型／A型
趣味・特技／料理
おいしいお店を探すこと

●1年半のブランクがありますが、
笑顔を忘れず日々努力していきたい
と思います。よろしくお願ひします。



橋口美里

所属／岩里病院 看護部
生年月日／昭和59年2月27日
血液型／O型
趣味・特技／音楽を聞く事カラオケ
が好きです。

●最近アコースティックギターを
買って暇を見つけては練習してい
ます。



梶原紗己

所属／岩里病院 栄養給食科
生年月日／昭和47年1月27日
血液型／O型
趣味・特技／スポーツ観戦・自転車
で散策

●自分でいろんなスポーツを体験し
てみるのも好きです。ただ・・・近
頃は体力的にもたなくなってい
ます。



瀬戸志織

所属／岩里病院 デイケア
生年月日／平成2年2月11日
血液型／A型
趣味・特技／手芸

●事務職は初めてなので、皆さんに
ご迷惑をおかけすることもあると思
いますが、早く仕事を覚えて頑張
りたいです。



大友信久

所属／聖陵ストリーム3F
生年月日／昭和61年9月5日
血液型／O型
趣味・特技／食べる事・音楽鑑賞

●ケアマネを取り、色々な資格を
目指して頑張ります。



今村嘉那子

所属／聖陵ストリーム デイケア
生年月日／平成7年3月15日
趣味・特技／旅行

●実務経験がほとんどありません
が、教えていただきながら笑顔で
頑張ります。よろしくお願ひします。



三重野あい

所属／花月クリニック 看護師
生年月日／昭和58年11月16日
血液型／A型
趣味・特技／手芸（子どもの小物）

●明るい笑顔で丁寧に対応します。



日田漫歩^⑤

禍に因りて 福と為す

榎原義則



中原誠さん、68歳。熊本県南阿蘇村で、手打ちそば処「一心庵」を営むそば職人である。その彼が昨秋、ひょっこり顔を出した。土・日・祝日以外の平日は、「さるき売り」(行商)する。そば独特の風味と粘り。旨い。月1回の来訪が常なのだが、この時は半年ぶりだった。

「奄美から帰ってきました。そば播種のため2月にはまた奄美に行きます」。阿蘇不在の間は、弟子が店を守るという。

実は中原さん、昨年初めに鹿児島県・奄美大島の離島の加計呂麻島にIターンし、友人の農園約80坪でそばを栽培。4月末に初収穫し、同6月、加計呂麻店を開業した。本格手打ちそばは奄美で初。観光客を含め大盛況という。

移住の契機は「暖かな南の島で生活をしてみたい」から。彼の土産話が面白い。1300人の島人の絆と人情は厚く、「『円』はないが、情熱的な『縁』があり、素晴らしい世界」と言い切る。溶け込もうと、8月踊り、豊年祭、運動会など、いろんな行事に参加した。「だが、敬老会に入ら

うとしたら断られた。70歳前後は『まだ青年部』と。資格は75歳以上らしい。これには、筆者も大笑い。彼はかつて、佐賀で経営していた年商15億円の会社が倒産し、自己破産。「2年間、辛酸をなめた」と聞いていた。14年前、阿蘇で再スタート。今、島ライフを満喫する中原さん。心から喜ばずにはおられない。

ところで、昨年10月、東京時代の同僚が日田に来た。30余年ぶりだ。明治大の客員教授だという。春光園の尺アユで旧交を温めた。「ナラさん、第一線の記者では全国最高齢では」と教授。2人の結論は「完全リタイア組は老けるのが早い。社会や人との関わりが大事」。小生、71歳。俗世間をなお、捨て切れない次第。



遊びに来た孫と奄美の海を楽しむ中原さん

経歴：毎日新聞記者。鹿児島支局長、経済部長、編集委員を経て2000年4月、日田赴任。

気を付けましょう！ インフルエンザに ならないために

今年は例年よりインフルエンザの流行が遅れています。しかしながら、1月から2月にかけて本格的な時期となります。九州以北でも患者数が増えてきているようです。

幼児やお年寄り、免疫力の低下した方はかかりやすいので特に注意が必要です。

感染予防（接触・空気感染）

- 外出中はマスクを着用する
- 帰宅時にしっかり手洗いを行う

抵抗力を高める食事と睡眠

- 睡眠や食事をしっかり取り、抵抗力を高める
- バランスのよい食事（特にたんぱく質やビタミン）

予防接種をしたからといってインフルエンザにかからないわけではないため、日ごろから気をつけましょう。



編集後記

あけましておめでとうございます。

2015年はラグビーワールドカップで日本中が歓喜に湧きました。そのラグビー日本代表が、昨年末最もチームワークを発揮し成功を収めた団体に贈られる「ベストチーム・オブ・ザ・イヤー」に選ばれたそうです。我々聖陵会もひとつのチームとして、ひとりひとりがチームワークを大切に、よりよい医療法人を目指すことを念頭に置きながら新しい年2016年を邁進していきたいと思っております。



医療法人 **聖陵会**

- ホームページ <http://www.seiryu.or.jp/index.html>
- E-mail ryo-ho@be-net.kcv.jp

救急指定 **聖陵岩里病院** TEL0973-22-1600

訪問看護ステーション **いわさと** TEL0973-22-1618

介護老人保健施設 **聖陵ストリーム** TEL0973-26-3111

居宅介護サービスセンター
訪問介護サービスセンター
こども発達・支援センター銀河

聖陵花月クリニック TEL0973-27-5050
アンコール小児病院（カンボジア）